

氏 名 清水 一樹

学 校 立命館大学
学 部 情報理工学研究科
学 科 情報理工学専攻

この「キャリアデザインツール 適性診断MATCH plus」は、1970 年代後半からイギリスで官民合わせた組織で研究開発が行われ、1984 年に同じくイギリスにて世界で初めて導入された診断テストをもとに、日本の学生向けに作成された適性検査です。基礎となっている診断テストは、1984 年の導入後も学際的な研究を重ね、現在は30 年以上にわたって蓄積された人事データベースを持っています。その信頼性は抜群で、毎年、世界40 カ国で1,000 万人が受検しています。非常に豊富なデータベースを持っているからこそ、あなたの適性を客観的に割り出すことができます。

結果は回答した時点のその人を表しています。数日で変わるものではありませんが価値観や環境の変化によって変わっていきます。

パーソナリティの特徴

あなたのパーソナリティの傾向と、そこから考えられるあなたのタイプが表示されます。
あくまで現時点での傾向なので、今後変わっていく可能性が十分あります。自己分析や自己成長のためのヒントにしてみましょう。

特徴的 ← 標準的 → 特徴的

現実 地に足のついた発想をする							★		想像 独創的・創造的な発想をする
柔軟 臨機応変に対応する							★		几帳面 決められた計画をやり通す
マイペース 自分のペースを崩さない							★		努力志向 大きな目標に向かって努力する
内向的 物静かで控えめな行動をとる							★		開放的 初めて会う人に物怖じしない
リラックス 緊張やストレスに強い					★				心配性 不安を感じることで行動する
冷静 感情に流されず行動する							★		共感 人に思いやりを持つ

あなたのタイプ

頭脳思考タイプ

「創造的思考力」に恵まれています。着眼が独創的で、豊かな想像力を駆使して、画期的なアイデアを生み出す才能を秘めています。また「問題解決能力」にも優れています。今までのやり方では解決できない場面で、新しいやり方を考え出します。どのような仕事にも対応できますが、毎日同じことを繰り返す仕事をすると飽きやすいタイプです。

この診断結果からは、特に「研究」に対して強い関心がみられました。このエリアの適性が高い人はコンセプトや論理を使う仕事を好み、学問や法律関係の仕事に向いている傾向があります。これらの人はグループワークよりも単独でする仕事を好みます。



パーソナリティの傾向

具体的なものに対する興味よりも、想像の産物であるコンセプト(概念)やイメージに関心が向くタイプです。普通の人では組み合わせないものを組み合わせて新しい意味や関係を発見することに喜びを見出します。好奇心が旺盛で常に新しい知的興奮を求める人のようです。また、何でもきちんと手順を踏み、決めたとおりに実行しないと気持ちが落ち着かないタイプです。部屋が整理されている、レポート提出の締め切りは必ず守る、ミスをしないように何回も細かいところまで見直す、やると決めたことは途中で投げ出さない、必ず仕上げて区切りをつける、これらのことができる人のようです。

適性・向いている職場環境

どのような仕事にも対応できますが、毎日同じことを繰り返す仕事をするとう飽きやすいタイプです。また、手順をプログラム化してその通りに進めていく仕事、ケアレスミスを犯さない注意力が必要とされる仕事に適性があります。くわえて、つねに上を目指す意欲を持続けているため、どのような職種にも対応できます。ノルマのきつい営業系の仕事にも十分に対応できる適性があります。

コミュニティの中のあなたの特徴

自分の考えや行動パターン、感情面でもどういう特徴を持っているかをよく理解しています。周囲の気持ちを察する必要性も認識しており、それに合わせた行動を取ろうとする傾向があります。
あなたは親しみやすく、人と適度に関係を築くことができる人のようですが、初対面の人やグループに慣れるにはやや時間がかかる面を持っています。
自分自身と相手、あるいは周囲の意見のいずれも同程度に大事にしようと考えているようです。相手や状況などによって、共感の度合いを変えているのかもしれませんが。
自分自身の感情をコントロールすることの重要性は理解しており、概ね適切に表現できるようですが、時に感情的になってしまうこともあるようです。

パーソナリティの特徴

◆ チームの中でなりやすいタイプ

診断結果からチームの中であなたがなりやすいタイプの役割とその特徴・傾向がわかります。
本結果からあなたの特徴が今後の学生生活でどう生かせるのかを考えてみましょう。

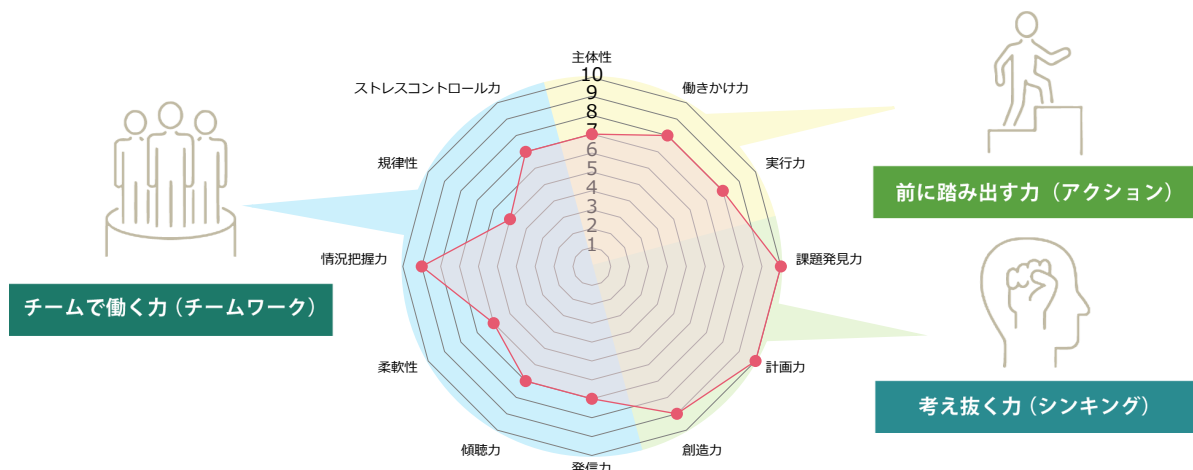
まとめ型



あなたはメンバーと協議し、その力を引き出しながらチームをまとめようとする傾向を持っています。議論を方向付け、他のメンバーの意見を積極的に求めます。ただし、そのことに熱心になりすぎて、時に目標に向かって進むスピードが鈍ることもあるかもしれません。常に目標とするところは何かを意識して取り組むようにしましょう。

役割タイプ	役割傾向度	説明
 まとめ型	★★★★★★★★★★	チームの目標を設定し役割を決める。 メンバーの力を発揮させ、尊敬されるタイプのリーダー。
 ひっぱり型	★★★★★★★★★★★	チームに競争心を起こさせるタイプのリーダー。 周囲を奮起（ふんき）させて仕事をすすめる。
 アイデアマン	★★★★★★★★★★★	創造的であり、 独創的なアイデアを提供してチームに貢献する。
 分析型	★★★★★★★★★★	慎重で冷静な批判的分析役。チームが誤った目的や手段をとらないようにブレーキの役割を果たす。
 コミュニケーション型	★★★★★★★★★★★	説得力があり交渉がうまく、人脈・情報にたけている。 状況に応じて即座に対応できる。
 司令塔型	★★★★★★★★★★★	実務的で手堅く処理する。問題点によく気がつく。 細かいことをチェックできる。
 チームワーク型	★★★★★★★	みんなで仲良くやるのが好き。他人の考えに従える。 聞き上手である。人から好まれる面がある。
 実践型	★★★★★★★★★★★	決定事項や戦略を実際の作業手順に変換できる。 メンバーを具体的に指導・管理できる。

あなたの社会人基礎力



強み・弱み

「創造的思考能力」に恵まれています。着眼が独創的で、豊かな想像力を駆使して、画期的なアイデアを生み出す才能を秘めています。「問題解決能力」にも優れています。今までのやり方では解決がつかない場面で、新しいやり方を考え出します。また、プロジェクトの進行管理能力に優れています。1つのプロジェクトを間違いなく進めていくためには、ありとあらゆることをにらみ、段取り、手順を作り、そのとおりに進行管理していく能力が必要ですが、これらをミスなく実行することができます。また、計画を作る作業においても長所を発揮します。細かい部分まで情報を集め、細かい手順を前もって計画することができます。

その一方で、やり方を発見するのが自分の仕事であって、そのやり方で実際にやるのは自分の仕事ではないと思っているところがあり、ルーチンワークを自分がやるとなるとストレスに感じる可能性があります。また、状況に合わせて行動することはあまり得意ではないかもしれません。新しい環境に慣れるまでに時間がかかる可能性があります。

アクションプラン-1

前に踏み出す力 (アクション)

要素・定義	習得度	力を伸ばすためのアクションプラン／発揮できた例
主体性 物事に進んで取り組む力 	★★★★★★★★★☆☆☆☆	その力を伸ばすためのアクションプラン <ul style="list-style-type: none"> 誰かと一緒に行動するとき自分から次の行動を提案してみましょう。 前頁の自分の強み・弱みから、自分が自信を持って取り組めることを見つけてみましょう。 過去に周りに流されてしまった経験について、本当は自分はどう考えていたのか振り返ってみましょう。 発揮できた例 <ul style="list-style-type: none"> 自分がやるべきことは何かを見極め、自発的に取り組むことができる 自分の強み・弱みを把握し、困難なことでも自信を持って取り組むことができる 自分なりに判断し、他者に流されず行動できる
働きかけ力 他人に働きかけ巻き込む力	★★★★★★★★★☆☆☆☆	その力を伸ばすためのアクションプラン <ul style="list-style-type: none"> 複数人でやらないと達成できない目標を設定し、そのために必要な仲間を見つけてみましょう。 協力を得るための有効な手段を10個以上挙げてみましょう。 「この人にだったらついていきたい」と思える人の特徴を洗い出してみましょう。 発揮できた例 <ul style="list-style-type: none"> 相手を納得させるために、協力することの必然性(意義、理由、内容など)を伝えることができる 状況に応じて効果的に巻き込むための手段を活用することができる 周囲の人を動かして目標を達成するパワーを持って働きかけしている
実行力 目的を設定し確実に行動する力	★★★★★★★★★☆☆☆☆	その力を伸ばすためのアクションプラン <ul style="list-style-type: none"> TOEICで○点取る、○円貯める、など具体的な数値での目標を設定してみましょう。 目標を達成するためのステップを目に見える形に書き出してみましょう。 目標が達成できなかった経験について、どこまでできたか、どうしてそれ以上できなかったのか振り返ってみましょう。 発揮できた例 <ul style="list-style-type: none"> 小さな成果に喜びを感じ、目標達成に向かって粘り強く取り組み続けることができる 失敗を怖れず、とにかくやってみようとする果敢さを持って、取り組むことができる 強い意志を持ち、困難な状況から逃げずに取り組み続けることができる

アクションプラン-2

◆ 考え抜く力 (シンキング)

要素・定義	習得度	発揮できた例
課題発見力 現状を分析し目的や課題を明らかにする力 	★★★★★★★★★★	その力を伸ばすためのアクションプラン <ul style="list-style-type: none"> 身近な商品・サービスのうち最近バージョンアップしたものについて、どういった課題を解決する目的で作られたものなのかを考えてみましょう。 最新の技術を用いた製品について調べ、自分が抱えている問題を解決することに使う方法を考えてみましょう。 過去に失敗した経験について、誰からどういった意見・情報をもらっていたら失敗しなかったかを振り返ってみましょう。 発揮できた例 <ul style="list-style-type: none"> 成果のイメージを明確にして、その実現のために現段階でなすべきことを的確に把握できる 現状を正しく認識するための情報収集や分析ができる 課題を明らかにするために、他者の意見を積極的に求めている
計画力 課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力 	★★★★★★★★★★	その力を伸ばすためのアクションプラン <ul style="list-style-type: none"> 今自分が一番欲しいものを思い浮かべ、それを手に入れるために必要な工程を洗い出してみましょう。 今組んでいる授業が、大学卒業までを視野に入れて、そこまでに成し遂げたいことを叶えるために適切なものか考えてみましょう。 これまでの経験で、計画とおり行ったにもかかわらず起きたトラブルが、どんな準備をしていたら起きなかったのか振り返ってみましょう。 発揮できた例 <ul style="list-style-type: none"> 作業のプロセスを明らかにして優先順位をつけ、実現性の高い計画を立てられる 常に計画と進捗状況の違いに留意することができる 進捗状況や不測の事態に合わせて、柔軟に計画を修正できる
創造力 新しい価値を生み出す力 	★★★★★★★★★★	その力を伸ばすためのアクションプラン <ul style="list-style-type: none"> 自分が好きな食べ物に普段は入れない調味料を入れて、新たなアレンジレシピを考えてみましょう。 携帯電話やインターネットなど、自分の身近にあるものがもしなくなったら、どのような生活になるのか想像してみましょう。 前例踏襲で行われているものについて、自分なりの別のやり方を考えてみましょう。 発揮できた例 <ul style="list-style-type: none"> 複数のもの(もの、考え方、技術等)を組み合わせ、新しいものを作り出すことができる 従来の常識や発想を転換し、新しいものや解決策を作り出すことができる 成功イメージを常に意識しながら、新しいものを生み出すためのヒントを探している

アクションプラン-3

◆ チームで働く力 (チームワーク)

要素・定義	習得度	発揮できた例
発信力 自分の意見をわかりやすく伝える力	★★★★★★★★★☆☆☆☆	その力を伸ばすためのアクションプラン <ul style="list-style-type: none"> 例えば家族に、自分が今夢中になっていることを理解してもらえるように説明してみましょう。 複数人で話し合う場面があったら議事録をつけて、参加者に内容に間違いがないか確認してみましょう。 わかりやすい情報とわかりにくい情報を比べてどこが違うか調べてみましょう。 発揮できた例 <ul style="list-style-type: none"> 事例や客観的なデータ等を用いて、具体的にわかりやすく伝えることができる 聞き手がどのような情報を求めているかを理解して伝えることができる 話そうとすることを自分なりに十分に理解して伝えている
傾聴力 相手の意見を丁寧に聴く力	★★★★★★★★★☆☆☆☆	その力を伸ばすためのアクションプラン <ul style="list-style-type: none"> 対談番組などでインタビュアーがどのように話を聞いているのか参考にしてみましょう。 友人の話すことを一度も否定せず肯定的な反応だけ返すようにしてみましょう。 相手がした話を要約して、それが合っているか相手に確認してみましょう。 発揮できた例 <ul style="list-style-type: none"> 内容の確認や質問等を行いながら、相手の意見を正確に理解することができる 相槌や共感等により、相手に話しやすい状況を作ることができる 相手の話を素直に聞くことができる
柔軟性 意見の違いや立場の違いを理解する力	★★★★★★★★★☆☆☆☆	その力を伸ばすためのアクションプラン <ul style="list-style-type: none"> 自分なりのこだわりを他人に押し付けたことがないか振り返ってみましょう。 自分と異なる意見を持つ人について、どうしてその意見なのかを考えたり、直接聞いたりしてみましょう。 子どもやお年寄り、異なる文化圏の人など、自分とは違う価値観、常識を持つ人と接してみましょう。 発揮できた例 <ul style="list-style-type: none"> 自分の意見を持ちながら、他人の良い意見も共感を持って受け入れることができる 相手がなぜそのように考えるかを、相手の気持ちになって理解することができる 立場の異なる相手の背景や事情を理解することができる
状況把握力 自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力	★★★★★★★★★☆☆☆☆	その力を伸ばすためのアクションプラン <ul style="list-style-type: none"> 自分と周囲の人たちとの「人物相関図」を作成して、自分の人間関係を客観的に捉えてみましょう。 「気がきく人」「察するのが上手い人」の様子を観察してみましょう。 前頁の自分の強み・弱みのうち、「強み」について、どんな場面で活かせるのかを具体的に考え、いざその場面になったら即座に発動できるようにしましょう。 発揮できた例 <ul style="list-style-type: none"> 周囲から期待されている自分の役割を把握して、行動することができる 自分にできること・他人ができることを的確に判断して行動することができる 周囲の人の状況(人間関係、忙しさ等)に配慮して、良い方向へ向かうように行動することができる
規律性 社会のルールや人との約束を守る力	★★★★★★★☆☆☆☆☆☆	その力を伸ばすためのアクションプラン <ul style="list-style-type: none"> 目上の人と接する、高級飲食店に行く、などといった自分の日常とは異なるルール・マナーが求められる場面を経験してみましょう。 定められているルールや規則について「なぜそのルールがあるのか」「その規則を破ったらどうなるのか」を考えてみましょう。 人に迷惑をかけてしまった時に、どんなルールを守れなかったせいなのかを思い返してみましょう。 発揮できた例 <ul style="list-style-type: none"> 相手に迷惑をかけないよう、最低限守らなければならないルールや約束・マナーを理解している 相手に迷惑をかけたとき、適切な行動をとることができる 規律や礼儀が特に求められる場面では、粗相のないように正しくふるまうことができる
ストレスコントロール力 ストレスの発生源に対応する力	★★★★★★★★★☆☆☆☆	その力を伸ばすためのアクションプラン <ul style="list-style-type: none"> 友人に愚痴をこぼす、他のことに目を向ける、一旦距離を置くなど、自分なりのストレス解消の方法をいくつか挙げてみましょう。 ストレスを感じている時にどういった行動をとりやすいか思い返してみましょう。 自分が何に対してストレスを感じやすいか把握してみましょう。 発揮できた例 <ul style="list-style-type: none"> ストレスの原因を見つけて、自力で、または他人の力を借りてでも取り除くことができる 他人に相談したり、別のことに取り組んだりする等により、ストレスを一時的に緩和できる ストレスを感じることは一過性、または当然のことと考え、重く受け止めすぎないようにしている

業界適性ランキング-1

このランキングはあなたの受験結果をもとにマイナビの選んだ48業種についての適合度のランキングを表示しています。
 ランキング結果が低くても、その業種に適性がないわけではなく、あくまでも統計に基づいた客観的なデータの1つとしてとらえてください。
 現時点での予測なのでこれから変わっていく可能性も十分にあり、決してあなたの将来を限定するものではありません。
 さまざまな業種への興味を広げるきっかけとして活用してください。

[illegible]

TOP 5 の業種と適性と考えられるあなたの特徴



データへの関心

1 + 1 = 2 というようにはっきり理屈があることを好むところがあります。主観的な偏った意見よりも、データや数字などの事実を根拠とする考え方をする傾向があります。矛盾のない筋の通ったことを好みます。



概念性

抽象的な理論や概念に関して興味を持ち、知識を習得することを楽しいと感じる傾向があります。知的好奇心が強く、簡単な問題より難しい問題をお好むほうです。深く思考を巡らせるタイプなので、考え込んでいるときには話しかけにくいと思われることがあるかもしれません。





















批判的

情報を受け取るときに本当に正しいのか、間違っているところはないか、という視点を常に持つタイプです。物事の矛盾によく気付くところがあり、計画や議論の中の弱点を見つけられます。人から聞いた話の半分で事実を確かめるまで信じていないところがあるかもしれません。

[illegible][illegible]

業界適性ランキング-2

業界	低	中	高	適合度
ホテル・旅行				70%
アミューズメント・レジャー				70%
百貨店・スーパー・コンビニ				68%
福祉サービス				67%
冠婚葬祭				65%

業界	低	中	高	適合度
フィットネスクラブ・エステ・理美容				60%
官公庁・公社・団体				53%
専門店				45%
レストラン・給食・フードサービス				43%

職種適性ランキング-1

このランキングはあなたの受検結果をもとにマイナビの選んだ109職種についての適合度のランキングを表示しています。
ランキング結果が低くても、その職種に適性がないわけではなく、あくまでも統計に基づいた客観的なデータの1つとしてとらえてください。
現時点での予測なのでこれから変わっていく可能性も十分にあり、決してあなたの将来を限定するものではありません。
さまざまな職種への興味を広げるきっかけとして活用してください。

ランキング	職種	低	中	高	適合度
1	経営企画	■	■	■	99%
2	応用研究・技術開発	■	■	■	99%
3	データサイエンティスト	■	■	■	99%
4	物流・在庫管理	■	■	■	98%
5	調査研究・マーケティング	■	■	■	98%

TOP 5 の職種と適性と考えられるあなたの特徴



データへの関心

はっきりと理屈に合っていることを好む傾向があります。主観に偏った意見は好まず、事実関係やデータを事前に集め把握することが大切だと考えています。数学的な事象や統計などを扱う必要がある仕事への適性があると考えられます。



概念性

抽象的、理論的な問題について考えることが好きのようなようです。知的なことに関心が強く、知識を獲得することに喜びを感じるタイプです。様々なことに深く思考を巡らすことが求められるような仕事への適性があると考えられます。



創造的

いつも新しい方法を模索したり、オリジナリティのある考え方をしたりするようなタイプです。人とは異なるアイデアや名案を生み出すことに楽しさを見出しています。新しいものを作り上げることが求められるような仕事への適性があると考えられます。

職種	低	中	高	適合度
生産・製造技術	■	■	■	98%
機械・電子機器設計	■	■	■	98%
スーパーバイザー	■	■	■	98%
栄養士	■	■	■	98%
融資・資産運用マネージャー	■	■	■	98%
証券アナリスト	■	■	■	98%
セールスエンジニア	■	■	■	98%
技術営業・システム営業	■	■	■	98%
企画・商品開発	■	■	■	97%
営業推進・販売促進	■	■	■	97%
店舗開発	■	■	■	97%
施工管理	■	■	■	96%
マッサージ師・はり師	■	■	■	96%
カスタマーサポート・カスタマーサクセス	■	■	■	96%
精神保健福祉士	■	■	■	96%
WEBプロデューサー・ディレクター	■	■	■	96%
専門コンサルタント	■	■	■	95%

職種	低	中	高	適合度
管理栄養士	■	■	■	95%
アクチュアリー	■	■	■	95%
医療ソーシャルワーカー	■	■	■	95%
海外営業	■	■	■	94%
記者・ライター	■	■	■	94%
ITコンサルタント	■	■	■	94%
プログラマー	■	■	■	94%
システムエンジニア	■	■	■	94%
WEBデザイナー	■	■	■	94%
土木施工/測量/積算	■	■	■	94%
広告デザイナー	■	■	■	93%
診療放射線技師	■	■	■	93%
臨床検査技師	■	■	■	93%
航空整備・グランドハンドリング	■	■	■	93%
基礎研究	■	■	■	92%
MR(医薬情報担当者)	■	■	■	92%
言語聴覚士	■	■	■	92%

職種適性ランキング-2

[illegible][illegible]

キャリアプランニング

自分になりたい姿や望む生き方が何なのか、早いうちからキャリアビジョンを描きデザインしていくことが充実した人生を歩む一歩となります。まずは、診断結果から"いま"のあなたがキャリアに対してどのような意識タイプなのかを理解することでキャリアデザインを描くヒントを得てみましょう。

あなたのキャリアレディネス

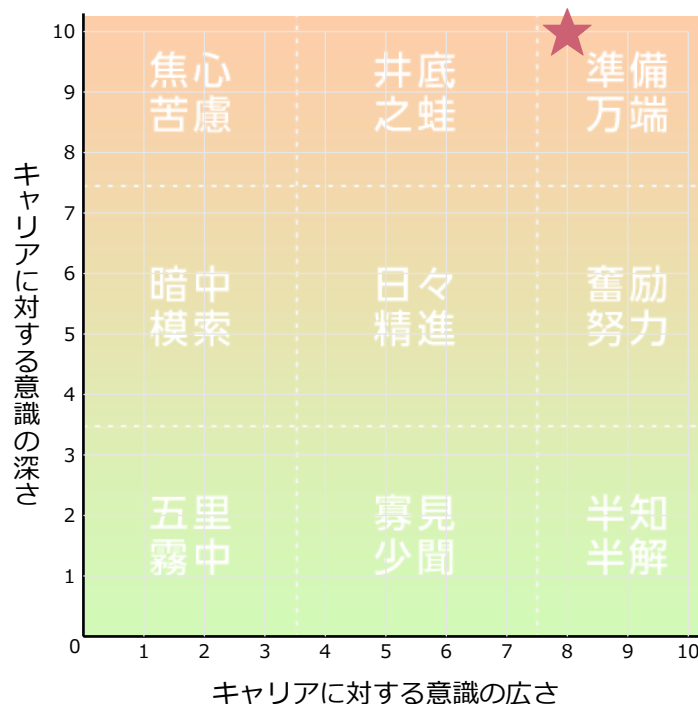
キャリアレディネスとは、キャリアに関する諸問題への個人の対処準備性といわれ、MATCHplusにおいては、あなたがキャリアに対してどのように捉えているかを表現しています。

下のグラフはキャリアに対するあなたの意識の深さと広さを表しています。キャリアに対する意識が広いとあらゆる業界や職種等に興味があるということです。

深さは、その対象への意識の深さを示しています。例えば、専攻や志向がはっきりすればするほど狭く深くなります。

また、今のあなたのキャリアレディネスの状況をコメントで表しています。

状況におけるアドバイスを参考にしながら、今後の学生生活や就職活動に生かしていきましょう。



じゅんぴばんたん

「準備万端」段階

(広さ : 8、深さ : 10)

様々な職業についての興味関心を持ち、その中における自身の将来像が見えてきているようです。

自分でも一通りのことが理解できたと感じるのであれば、具体的な行動を起こしてみましょう。動いてみることで、まだ足りていない知識・経験がわかってくることもあるでしょうし、実際にやってみると思っていたものとは異なっていたということもあるでしょう。それらをクリアにしていくことが、自身のキャリア形成の不安を解消することにもつながっていくでしょう。



社会で役立つ能力の身に付け方

社会で役立つ能力を身につける

学生時代のさまざまな経験は自分を成長させ、その後の就職活動や社会での活躍に繋がっていきます。
ぜひ学生時代の「今だからできること」に目を向けてみましょう。

▶ 学業 就職試験で「学生の学業への取り組み姿勢」を評価する企業が近年急増しています。目の前のやるべきこと(=学業)にしっかり取り組める人というのは企業や社会にとって、大変魅力ある人材です。ぜひ真剣に取り組んでみましょう。	▶ インターンシップ 今や多くの企業で実施されているインターンシップ。実際にその現場を体験してみると、自分の適性を確認できるだけでなく視野も広がり、将来をより具体的に考えることができるようになります。	▶ 部活やサークルでの経験 1つの目的達成のために他人と何かを共有、協力(共に動く=協働)しあいながら活動できる貴重な機会。どんな仕事も1人では進められないため、他人との協働経験がある学生は社会に出ても強く、企業にとっても魅力的です。	▶ ボランティア 時間に比較的自由のある学生時代だからこそ出来ることの1つがボランティア活動です。経験や知識、あるいは同じ目的を持って活動する仲間など、お金では買えない得られない貴重な財産・経験となるでしょう。
▶ アルバイト お金を稼ぐことの大変さを経験することは、これから社会に出る上で大変貴重な学びになります。また、接客に必要な言葉遣い、挨拶、マナーなども身につくため、社会に出た際にも非常に役立ちます。	▶ 留学 長期休暇を利用した短期留学や大学の制度を利用した中・長期の交換留学など、留学のスタイルはさまざま。現地で身につけられる生きた語学力だけでなく、多角的な視点で物事・事象を考えられる力など将来に活かせるものを多く得られるでしょう。	▶ 学内就活イベント 大学のキャリアセンター等が主催している就職関連のイベントに参加してみましょう。近年は各大学ともに低学年向けのプログラムにも力をいれています。就活に有益な情報を得られるだけでなく、あなたと同じような思いを持つ仲間も見つかるかもしれません。	▶ OB・OG訪問 OB・OG訪問とは、自分の学校を卒業した先輩に会い、直接仕事の話を聞く活動。本音を聞きやすいため、具体的に仕事を理解しやすく、働き方についても具体的なイメージを持ちやすくなるでしょう。

就職活動準備の取り組みやすさ

あなたの受検結果から学生時代にできる経験の取り組みやすさを推測しています。
既に着手しているかもしれませんが、できそうなものからでもやってみることで学生生活を充実させられるかもしれません。

学生時代にできる経験	取り組みやすさ	効果的な取り組み
学業	★★★★★★★★★★★☆☆	自分が興味を持って選択した学問を学ぶのは将来の職業につながる可能性もあり、学生の本分として真剣に取り組むのは大切なことです。漫然と授業に参加する、与えられた課題をこなすだけではなく、学んだことが社会においてどんなことに役立つか、どんなことにつながるのかを意識しながら取り組んでみるとよいでしょう。
インターンシップ	★★★★★★★★★★★☆☆	インターンシップでは実際の企業において様々なコンテンツを実施しており、そこから得られるものも多岐にわたります。その職種を経験するため、その企業を理解するため、「社会人」ということについて考えるため等、自分自身の目的を事前に考えたうえで臨むとよりよい経験となるでしょう。
部活やサークルでの経験	★★★★★★★★★★★☆☆	サークルは学生時代で自身が「組織の一員」として活躍する場の1つです。言わば、社会人になる前の練習として自分の強みを発揮してみる場にもなりえるわけです。自分の強みを認識した上でそれをどのようにすれば活かせるのかを実践し、「使える武器」として持てるようにするとよいでしょう。
ボランティア	★★★★★★★★★★★☆☆	ただ漫然と興味があるかも…ということに参加しても得られることには限りがあります。「この活動のどの部分に興味を持ったのか」「何のためにその活動に参加するのか」「その活動から何を学んだのか」など、参加の意味を持つことで、その活動を自分の将来にとって意味のあるものにすることができるようになるでしょう。
アルバイト	★★★★★★★★★★★☆☆	社員ではなくアルバイトであるため出来ることは限られるかもしれませんが、インターンとは異なり長期間でその仕事に従事することができるので、その仕事について理解をより深めることができます。「自分がしたいこと」「できること」とのマッチングを意識して、働き先・働き方を考えるとよいでしょう。
留学	★★★★★★★★★★★☆☆	社会で役立つ力にするには、語学力はもちろん「留学で何をどれだけ身につけられたか」もポイント。留学前から留学中にやるべきことを把握し、帰国後に自分に活かせる具体的な目標をたて、実行することが大切になります。「留学」という明確な目的を持つことで、語学の勉強に積極的に取り組むこともできるようになるでしょう。
学内就活イベント	★★★★★★★★★★★☆☆	キャリアセンター主催のイベントの多くは就職活動が本格化する3、4年生が対象かもしれませんが、中には1、2年生向けとして今のあなたに適した情報を得られるイベントを実施している場合もあります。そこに参加する学生はあなたと同じような状況であり、同じような思いを持っているかもしれません。仲間を作る機会としても活用してみましょう。
OB・OG訪問	★★★★★★★★★★★☆☆	OB・OG訪問では実際にその企業で働く人と話すことができるので、よりリアルな会社の雰囲気や社員の方の人となりを知ることができます。事前にインターネットや書籍等で情報を収集した上で、そこに載っている情報では知ることのできない内容を聞いてみるようにするとよいでしょう。